

# 令和5年度 施政方針達成状況調書(9月末現在)

事業達成率の基本的な考え方	
1 委託	未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
2 工事	未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
3 用地	協議中は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
4 補償	未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
5 イベント	中止は0%, 開催予定は50%, 開催済で100%
6 年間通してのソフト事業	9月末は50%, 年度末で100%
7 補助金	未交付決定は0%, 交付決定済み未精算は50%, 精算済みで100%
8 負担金	未支出は0%, 支出済みで100%
※上記により難しい場合は、各事業の指標(人数, 件数等)により算出してください。 【例】達成状況：計画件数100件(A), 実績件数60件(B) 事業達成率：(B)/(A)=60%	

## 1. 市民の安全安心な暮らしを守るまちづくり

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
1-1	新型コロナウイルスワクチンの接種 (保健福祉部 健康推進課)	<p>○予防接種法に規定される臨時接種として、引き続き新型コロナウイルスワクチン接種を実施する。市生涯保健センター(ヘルス・ケア・センター)を拠点施設とし、次年度以降の定期接種化に向けて医療機関における個別接種を中心とした接種体制へ移行させながら、併せて集団接種も実施する。</p> <p>・R5.5.8施行 令和5年春開始接種(対象:初回接種を終了した65歳以上並びに12歳以上64歳以下で基礎疾患を有する者等)</p> <p>・R5.9.20施行 令和5年秋開始接種(対象:初回接種を終了した生後6か月以上の全ての方)</p> <p>※12歳以上で全ての接種を受けている場合の接種内容 4回目…令和4年追加接種(従来株ワクチン) 5回目…令和4年秋開始接種(オミクロン株対応2価ワクチン) 6回目…令和5年春開始接種(オミクロン株対応2価ワクチン) 7回目…令和5年秋開始接種(オミクロン株(XBB.1.5)対応ワクチン)</p>	512,089 (繰越)	512,089	512,089	<p>年齢別接種実績(令和5年9月末現在)</p> <p>○65歳以上 接種者数/対象者数=接種率 4回目 36,656人/41,421人=88.5% 5回目 31,145人/41,421人=75.2% 6回目 23,072人/41,421人=55.7% 7回目 3,265人/41,421人=7.9%</p> <p>○12歳以上64歳以下 接種者数/対象者数=接種率 4回目 41,527人/100,422人=41.4% 5回目 8,295人/100,422人=8.3% 6回目 2,088人/100,422人=2.1% 7回目 29人/100,422人=0.0%</p> <p>○小児(5歳以上11歳以下) 接種者数/対象者数=接種率 初回接種1回目 3,407人/9,200人=37.0% 初回接種2回目 3,330人/9,200人=36.2% 3回目 1,379人/9,200人=15.0% 4回目 462人/9,200人=5.0% 5回目 11人/9,200人=0.1%</p> <p>○乳幼児(生後6か月以上4歳以下) 接種者数/対象者数=接種率 初回接種1回目 373人/5,392人=6.9% 初回接種2回目 360人/5,392人=6.7% 初回接種3回目 315人/5,392人=5.8% 4回目 0人/5,392人=0.0%</p>	50%
			0	37,863	37,863		

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
1-2	防災行政無線デジタル化事業 (市民生活部 生活安全課)	アナログ方式の同報系防災行政無線をデジタル方式に更新するための工事を令和4～7年度に行う。 ○工事 ひたちなか市デジタル同報系防災行政無線設備整備工事 親局更新, 再送信子局整備 等 ○委託 ひたちなか市デジタル同報系防災行政無線設備整備工事監理業務委託	483,335	429,182	429,182	契約済未完了 (令和5年度分工事着手中)  ○工事期間: 令和4～7年度 ○入札方式: 一般競争入札 ○契約金額: 13億4,750万円 ○令和5年度の工事内容: 親局設備・遠隔制御局の更新, 再送信子局・子局の整備, デジタル式戸別受信機配備 等	50%
1-3	要安全確認計画記載建築物耐震化支援事業 (都市整備部 建築指導課)	○地震等の災害時において, 支援体制の確保を図るため, 県が指定する緊急輸送道路の沿道建築物の内, 対象基準に該当した民間建築物の耐震診断に係る費用を補助する(補助率) 国1/2, 県1/3, 市1/6(上限額3,670円/㎡)	25,225	25,225	25,225	○補助金 要安全確認計画記載建築物耐震診断補助 0棟/9棟(計画棟数)	0%
1-4	配水管の耐震化 (水道事業所)	○配水管布設工事 5件 (L=930m)  ○配水管布設替工事 15件 (L=5,295m)  ○配水幹線布設(替)工事(R5～6継続費) 2件 (L=285m)  ○重要給水施設配水管更新工事 1件 (L=520m)	1,377,950	1,377,950	1,377,950	○配水管布設工事 未契約 1件(75m) 契約済み未完了 3件(523.3m) 完了 1件(146.0m) ○配水管布設替工事 未契約 3件(705m) 契約済み未完了 12件(5,267.7m) 完了 0件(0m) ○配水幹線布設(替)工事 未契約 1件(250.0m) 契約済み未完了 1件(44.4m) 完了 0件(0m) ○重要給水施設配水管 未契約 0件(0m) 契約済み未完了 1件(564.5m) 完了 0件(0m)	41%
		○配水管布設替工事(繰越) 1件 (L=98.2m) ○配水幹線布設(替)工事(R4～5継続費) 1件 (L=648.9m)	119,078	119,078	119,078	○配水管布設替工事(繰越) 完了 1件(98.2m) ○配水幹線布設(替)工事(継続費) 契約済み未完了 1件(648.9m)	75%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
1-5	総合防災訓練事業 (市民生活部 生活安全課)	○総合防災訓練事業 8月26日(土)午前9時～正午 感染症発症者が複数確認されている中で大地震、津波の発生を想定し、自主防災会や小・中学校、関係機関参加による総合防災訓練を実施する。	2,500	2,722	2,722	○令和5年8月26日(土)訓練実施 54か所の指定避難所開設 65自主防災会、約6,000人参加 ○令和5年10月20日(金)に自主防災会を一堂に会した訓練に係る意見交換会を実施予定	100%
1-6	防災リーダーの育成 (市民生活部 生活安全課)	○自主防災組織防災リーダー育成支援事業 防災士資格取得に係る受講料・登録料を補助する。(上限8千円)	200	200	56	○補助件数:0件 ※いばらき防災大学の案内を各自主防災会に対して実施済。4名を県事務局に推薦。そのほか、参加者名簿より自主防災会からの参加3名を確認。	0%
1-7	那珂川堤防の整備促進 (建設部 河川課)	○那珂川無堤部の築堤の促進、中丸川・早戸川水門への常設排水ポンプの設置を国に要望	-	-	-	○県央地域首長懇話会、那珂川改修期成同盟会、市単独要望を通じ国に対して那珂川の早期改修を求める要望書を提出	83%
1-8	雨水幹線の整備 (建設部 河川課)	○中丸川流域における浸水被害軽減プランの促進 大島第1幹線詳細設計委託(JR委託)N=1式 高場雨水4号幹線管きよ布設工事 L=50m 大島第1幹線管きよ布設工事 L=158m 大島第2幹線管きよ布設工事 (全体設計R5・R6・R7) L=540m 雨水貯留施設(田彦小)整備工事 N=1式	913,628	913,628	913,628	○中丸川流域における浸水被害軽減プランを策定 大島第1幹線委託 契約済 高場雨水4号工事 未契約(1月契約予定) 大島第1幹線工事 未契約(11月契約予定) 大島第2幹線工事 未契約(12月契約予定)  雨水貯留施設工事 契約済	20%
		○中丸川流域における浸水被害軽減プランの促進 大島第2幹線積算委託(県公社委託)N=1式 高場雨水1号幹線管きよ布設工事 L=67m 高場雨水4号幹線管きよ布設工事 L=151m 高場雨水9号幹線管きよ布設工事 L=230m 用地買収 A=4,837㎡ 3人	1,025,581 (繰越)	1,025,581	1,025,581	○中丸川流域における浸水被害軽減プランを策定 大島第2幹線委託 契約済 高場雨水1号工事 契約済 高場雨水4号工事 契約済 高場雨水9号工事 契約済 用地買収(2人) 契約済 用地買収(1人) 協議中	42%
		○その他の雨水幹線の整備 東部第2雨水管きよ基本設計委託 N=1式 佐和駅東雨水管きよ詳細設計委託 N=1式 武田雨水管きよ詳細設計委託 N=1式 大島第4幹線詳細設計委託 N=1式 東部第2雨水管きよ布設工事 L=204m 佐和駅東雨水管きよ布設工事 L=152m 武田雨水管きよ布設工事(第4) L=129m 武田雨水管きよ布設工事(第3) L=168m 六ッ野雨水管きよ布設工事(高場) L=101m 六ッ野雨水管きよ布設工事(大島) L=4m 六ッ野雨水管きよ布設工事(大島) L=410m 六ッ野雨水管きよ布設工事(大島) L=70m	437,771	437,771	437,771	○その他の雨水幹線の整備 東部第2委託 契約済 佐和駅東委託 完了 武田委託 契約済 大島第4幹線委託 未契約(11月契約予定) 東部第2工事 未契約(11月契約予定) 佐和駅東工事 未契約(11月契約予定) 武田工事 契約済 武田工事 未契約(11月契約予定) 六ッ野工事 未契約(1月契約予定) 六ッ野工事 契約済 六ッ野工事 未契約(1月契約予定) 六ッ野工事 完了	33%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
		○その他の雨水幹線の整備 本郷雨水7号幹線管きょ布設工事 L=149m 佐和駅東雨水管きょ布設工事 L= 59m 武田雨水管きょ布設工事(第3) L= 99m 六ッ野雨水管きょ布設工事(高場) L=285m 六ッ野雨水管きょ布設工事(高場) L=156m 船窪雨水管きょ布設工事 L=102m 佐和駅東雨水管きょ布設工事 L=164m	350,709 (繰越)	350,709	350,709	○その他の雨水幹線の整備 本郷雨水7号工事 契約済 佐和駅東工事 契約済 武田工事 完了 六ッ野工事 完了 六ッ野工事 完了 船窪工事 契約済 佐和駅東工事 完了	79%
1-9	河川の改修 (建設部 河川課)	○一級河川大川の改修 大川改修工事 L=190m 新宮田橋付帯工事 N=1式 大川改修付帯工事 N=1式 用地買収 A=2,574㎡ 4人 救農橋整備事業負担金 N=1式	213,750	213,750	213,750	○一級河川大川の改修 改修工事 未契約(1月契約予定) 新宮田橋工事 未契約(10月契約予定) 改修付帯工事 未契約(11月契約予定) 用地買収(2人) 契約済 用地買収(2人) 協議中 救農橋負担金 未支出	8%
		○一級河川大川の改修 大川改修工事 L=280m 用地買収 A=74㎡ 2人 救農橋整備事業負担金 N=1式	97,622 (繰越)	97,622	97,622	○一級河川大川の改修 改修工事 契約済 用地買収(2人) 協議中 救農橋負担金 未支出	17%
		○一級河川大川の改修 無名橋(新宮田橋)上部工事 N=1式 救農橋整備事業負担金 N=1式	80,716 (事故繰越)	80,716	75,629	○一級河川大川の改修 無名橋工事 完了 救農橋負担金 未支出	50%
		○県に一級河川早戸川及び中丸川の早期改修を要望	-	-	-	○県央地域首長懇話会、県政に対する要望事項を通じ県に対して一級河川早戸川及び中丸川の早期改修を求める要望書を提出	100%
1-10	広域避難計画の策定 (市民生活部 生活安全課)	○広域避難計画の策定 県及び関係市町村と連携した協議。	-	-	-	○1人当たりの避難所面積を3㎡とする県の方針に基づき、避難先自治体に収容可能人数を確認するとともに、不足分の整理を行っている。(県内は1市について調整中。千葉県は10月～11月に訪問しつつ確認。)引き続き、県と連携し、避難先確保に向けた調整を行う。	-
1-11	新安全協定の運用 (市民生活部 生活安全課)	○東海第二原発の再稼働問題への対応	-	-	-	○新安全協定を締結した6市村による「原子力所在地域首長懇談会」から日本原電に対し、5月に「合意形成を図るための協議会」の協議事項を提示→6月に異存ない旨の回答。 ○「原子力所在地域首長懇談会」において、日本原電による東海第二発電所安全対策工事の状況確認や意見交換を行った。(7月14日)	-

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
1-12	安定ヨウ素剤事前配布事業 (保健福祉部 健康推進課)	○万が一の原子力災害に備え、全市民を対象とした安定ヨウ素剤の事前配布を、協力薬局等およびヘルスケアセンター・那珂湊保健相談センターで開催する1歳6か月児健診での配布会にて実施する。	17,080	17,080	17,080	○配布数(令和5年4月～9月) 【丸剤】 配布数 1,271人 (令和元年7月以降累計配布者37,563人) 【ゼリー剤】 配布数 676人 (令和5年1月以降累計配布者1,328人) 配布会回数(令和5年4月～9月)18回 (1歳6か月児健診と合わせて開催)	50%
1-13	消防本部・笹野消防署庁舎建設工事 (広域事務組合消防本部)	○消防本部・笹野消防署庁舎建設 令和1年度 基本計画 令和2～3年度 基本設計・実施設計 令和4～6年度 建設工事 監理業務委託	1,211,815	1,270,210	1,270,210	○建設工事 契約済み(R4.8.8契約) 契約期間 R4.8.9からR6.5.31 ○監理業務委託 契約済み(R4.8.17契約) 契約期間 R4.8.18からR6.6.4	50%
1-14	消防指令システム・消防救急デジタル無線システム更新工事 (広域事務組合消防本部)	○消防指令システム・消防救急デジタル無線システム更新 令和2～3年度 基本設計・実施設計 令和5～6年度 システム更新工事 監理業務委託	384,765	304,920	304,920	○システム更新工事 契約済み(R5.5.31契約) 契約期間 R5.6.1からR7.3.14 ○監理業務委託 契約済み(R5.6.19契約) 契約期間 R5.6.20からR7.3.18	50%
1-15	空き家対策 (市民生活部 市民活動課)	○危険空き家の所有者等に対する適正管理指導 ○発生抑制に関する取組 ○有効活用の実施	6,290	6,987	6,987	○所有者に対する適正管理の指導件数135件 (解決・是正件数 60件) ○市報やホームページ、SNSでの啓発 ○固定資産税納税通知(4月)及び後期高齢者医療費通知(7月)を利用した啓発リーフレットの送付 ○無料相談会年2回(7月23日実施済、次回11月26日予定) ○空き家バンク事業 新規登録物件数 5件 成約件数5件 新規利用登録数 9件	50%
1-16	消費生活相談の実施 (市民生活部 女性生活課)	○消費生活相談員による相談を実施し、消費者被害の救済、未然防止を目指す。	6,865	6,865	6,865	○消費生活相談員 3名 ○相談件数 510件 主な相談内容 土地・建物・設備 69件 商品一般 57件 教養娯楽品 50件	50%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
1-17	消費生活の啓発推進 (市民生活部 女性生活課)	○若者から高齢者までの全世代における消費者被害の未然防止のため、講演会または講座を開催し、消費者教育の推進を図る。 ○悪質商法やニセ電話詐欺等の被害を防止するため、65歳以上の世帯を対象に、自動通話録音装置の貸出を行う。	1,619	1,619	1,619	○消費者教育の推進 ①若年層への啓発（講演会または講座の実施） 小学校3校（合計189名） 高等学校2校（合計451名） 【今後開催予定の学校】 中学校2校（12月開催） 高等学校4校（11月～2月開催） ②高齢者等への啓発 ふれあい講座の開催9回（合計230名） 自治会・高齢者クラブ等へ啓発 ○自動通話録音装置の貸出 貸出数 150台（完了）	50%

## 2. 生涯を通じていきいきと暮らせるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
2-1	地域福祉座談会（井戸端会議）の開催 (保健福祉部 地域福祉課)	○社会福祉協議会と共同開催し、地域の福祉課題について市民自らが話し合い、支え合いの必要性を認識してもらうことで、地域福祉について意識の醸成を図る（全8回）。	158	158	158	○「ご近所さんへのエール！～私たちにできること～」をテーマに開催した。 ○開催状況（参加者129名） 大島7/25, 佐野7/26, 勝田二中7/27, 田彦8/2, 美乃浜8/4, 勝田一中8/8, 勝田三中8/9, 那珂湊8/10	100%
2-2	地域福祉推進体制整備事業（生活支援体制整備事業）の実施 (保健福祉部 地域福祉課)	○地域福祉コーディネーターの配置 ○地域の福祉課題の抽出・解決について話し合う場（協議体）の開催	12,947	12,947	12,947	○地域福祉コーディネーターを社会福祉協議会、勝田二中学区、大島中学区に配置 ○開催状況 勝田二中学区：4月、8月 大島中学区：5月、8月 ○今後も継続して協議体を開催予定	50%
2-3	人材育成講座の開催 (保健福祉部 地域福祉課)	○社会福祉協議会と共同開催し、地域福祉の担い手の育成を行う（全3回）。	364	364	364	○令和5年12月～令和6年2月にかけて開催予定	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
2-4	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業 (保健福祉部 高齢福祉課)	○75歳以上の高齢者に対する個別支援と通いの場等への積極的な関与等を実施する。 ・個別支援：KDBシステムにおいて支援対象者を特定し戸別訪問等を行う。 【健康状態不明者】健診及び医療機関未受診の高齢者 109名 【低栄養者】前年度集団健診の結果でBMI20以下の高齢者 69名 【重症化予防】健診結果が受診勧奨で医療機関未受診の高齢者 4名 糖尿病治療中断者 (前年度健診未受診・病院未受診) 200名 特定保健指導の継続者(健康推進課より移行) 85名 ・通いの場への積極的な関与：保健師等によるフレイル予防の啓発活動や健康教育、参加者の現状把握 【対象場所】シルバーリハビリ体操教室・ときめき元気塾・フレイル予防教室・移動スーパー等 129か所、211回開催予定	37,155	37,155	37,155	○個別支援 【健康状態不明者】訪問数：100名 【低栄養者】健康教室実施：2会場 20名 【重症化予防対象者】訪問数：67名  ○通いの場への積極的な関与 実施状況：71か所、71回開催・1,673名 健診会場での当事業の普及啓発：21か所 1,053名  ○その他 移動スーパーでの普及啓発 実施状況：39か所・167名	50%
2-5	医療・介護の連携の推進 (保健福祉部 高齢福祉課)	○市と医師会の共同により設置している「在宅医療・介護連携推進センター」を運営支援し、医療・介護関係者等からの相談に応じるとともに、ICTツール「電子@連絡帳」を活用し多職種間の情報共有の促進を図り、在宅医療・介護連携の体制づくりを推進する。	14,674	14,674	14,674	「連携推進センター」において、医療・介護事業者等への周知を行うとともに、相談対応支援に努めている。また、多職種間の情報共有を促進するためのICTツール「電子@連絡帳」の普及に努めるとともに、「多職種協働のための意見交換会」等を開催する等、在宅医療・介護連携の体制づくりを推進している。 ・令和5年9月末現在の電子連絡帳登録者数：事業所256ヶ所、スタッフ650名、支援対象者244名 ・第15回多職種協働のための意見交換会(Web開催)参加者数：医療・介護従事者115名(内医師・歯科医師9名)	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
2-6	介護基盤整備等の整備 (保健福祉部 介護保険課)	○介護施設等開設準備支援事業 介護施設等の円滑な開設に向け、開設に必要な経費について支援する。  「認知症対応型共同生活介護」 1施設 (15,102千円)	15,102	15,102	15,102	○「認知症対応型共同生活介護」 補助対象者：(株)SMILEサポート 10月中に交付申請予定	0%
2-7	地域医療体制の充実と救急医療体制の強化 (保健福祉部 健康推進課)	○救急医療医師確保対策事業補助 日立製作所ひたちなか総合病院に対し、 ①社会連携講座による高度専門医師確保への補助 (医師 6人) ②救急医療に要する麻酔科医確保への補助 (常勤医師4人, 非常勤医師延べ440人)  ○いばらき県央地域連携中枢都市圏連携事業・周産期医療提供体制の維持・確保事業 水戸赤十字病院における産婦人科医の確保に対する財政支援 (負担金)	51,299	51,299	51,299	○医師確保状況 ①社会連携講座 (交付決定済み未精算) 高度専門医師3名確保 ②麻酔科医 (交付決定済み未精算) 常勤医師3名, 非常勤医師延べ470人確保見込  ○いばらき県央地域連携中枢都市圏連携事業 ・周産期医療提供体制の維持・確保事業 (未支出) ※年度末支出予定	33%
2-8	初期救急医療体制の強化 (保健福祉部 健康推進課)	○休日夜間診療所運営の開設日拡大 多くの医療機関が休診となる8月13日から15日までの期間について開設する。	91,049	91,049	91,049	○診療所の開設状況 (受診者数) 8月13日 昼間48人 夜間17人 14日 昼間32人 15日 昼間26人 3日間計123人 ※13日は暦上, 通常の日曜日として開設 ※14日, 15日は医師会, 薬剤師会と協議のうえ, 昼間のみ開設	100%
2-9	基幹相談支援センター運営事業 (保健福祉部 障害福祉課)	○地域における相談支援の拠点として, 基幹相談支援センターを開設し, 市内の障害福祉事業所等関係機関との連携強化を図る。	21,733	21,733	21,733	○R5年4月, 社会福祉協議会内にセンター開設。 ・相談支援連絡会 5回開催 (関係機関による勉強会, 意見交換, 新規事業所の紹介等) ・市内事業所向け新人研修会開催 60名参加	50%



No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
2-10	高齢者買い物支援事業 (保健福祉部 高齢福祉課)	<p>○社会福祉法人が実施する「買い物支援バス」に要する経費の一部を補助する。また、補助対象を医療法人に拡大したため、関係部署や法人等との調整を進めていく。 ・補助額 対象経費の2分の1 (上限6万円)</p> <p>○移動販売(とくし丸、カスミ)を行う民間事業所とは、協定に基づく高齢者の見守り支援を行うとともに、事業周知や利用促進を図っていく。</p> <p>○民間サービスの情報提供を可能とする「買い物支援等協力店登録制度」の募集開始とともに、事業周知を進めていく。また、ガイドブックを作成し、高齢者等必要な方に利用促進を図っていく。</p>	692	692	542	<p>○社会福祉法人等による「買い物支援バス」 ・社会福祉法人新世会が週2回、社会福祉法人北養会が週1回、社会福祉法人克仁会が週1回、スーパーや病院に送迎。 補助金交付決定済み(未精算)：3件 交付決定額：171千円 ・医療法人への声掛け 1法人</p> <p>○民間事業者移動販売 ・とくし丸(セイブ・セイミヤ) 運行台数：3台(週2回) ・カスミ 公共施設や集会施設等市内全域47カ所で実施(令和5年4月17日開始)</p> <p>○協力店登録制度 令和5年9月25日より協力店の募集を開始し、民間事業者へ事業の周知・協力依頼を行っている。</p>	50%

### 3. 子育て世代に選ばれるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
3-1	子育て世帯訪問支援事業 (子ども部 子ども未来課)	<p>ヤングケアラーなどの課題を抱える家庭をより効果的に支援するため、家事や養育に関する援助を行うアウトリーチ型の支援を行う。</p>	2,496	2,496	2,496	<p>令和5年9月に委託事業者との契約完了。契約完了後に委託事業者の家庭支援ヘルパーに対し研修を実施。</p>	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
3-2	医療福祉費支給制度 (保健福祉部 国保年金課)	<p>医療福祉費支給制度(県補助事業)</p> <p><b>【制度概要】</b> 妊産婦・小児・ひとり親家庭・重度心身障害者等を対象に、保険診療分の医療費の一部負担金(1~3割)を公費(県1/2, 市1/2)で助成する。</p> <p><b>【対象者】</b> 妊産婦：母子健康手帳の交付を受けた者 小児：0歳~18歳までの者 ひとり親家庭：18歳までの子を監護しているひとり親の親及び子等 重度心身障害者：身体障害者手帳1, 2級及び3級(内部障害に限る)の所持者等</p> <p><b>【自己負担金】</b>※医療機関ごと 外来：1日600円(月2回まで, 3回目~無料) 入院：1日300円(月3,000円まで)</p> <p><b>【支給内容】</b> 一部負担金から自己負担金を控除した額 ※妊産婦は出産に必要な疾病等の治療に限る ※重度心身障害者は自己負担金なし ※小児の外来は12歳まで。入院は18歳まで</p>	959,765	959,765	959,765	<p>執行額 380,270千円(4月~9月)</p> <p><b>【受給者数】</b> 妊産婦 639人 小児 19,739人 母子 2,016人 父子 183人 重度障害 1,050人 高齢重度 1,474人 合計 25,101人</p>	50%
		<p>医療福祉費支給制度(市単独事業)</p> <p><b>【対象者】</b> 妊産婦：母子健康手帳の交付を受けた者 小児：0歳~18歳までの者</p> <p><b>【支給内容】</b> 妊産婦：・県補助対象外医療費の一部負担金 ・県補助対象の医療費の自己負担金 小児：・13歳~18歳までの外来医療費の一部 ・負担金から自己負担金を控除した額 (R5.9月診療分まで) ・3歳未満児の外来自己負担金 ・0歳~18歳までの入院自己負担金 (R5.10診療分から) ・所得制限により県補助事業の対象外となった者の外来・入院医療費の一部負担金から自己負担金を控除した額</p>	169,704	169,704	169,704	<p>執行額 72,238千円(4月~9月)</p> <p><b>【受給者数】</b> 妊産婦 639人 小児 6,342人 ※所得制限撤廃に伴う受給者数の増加は3,017人</p>	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
3-3	一定所得層の新婚世帯の賃貸住宅への入居や住宅取得支援 (企画部 企画調整課)	○結婚新生活支援事業 結婚に伴う経済的負担を軽減するため、条件を満たす新婚世帯に対し、住宅取得費用等の一部を補助する。 【積算】新規：180千円×38件 継続：120千円×3件	7,200	7,200	7,200	【上半期実績】 ■助成件数：7件 ■助成金支払額計：1,363千円 ■年間見込み件数：41件 (参考)前年度 上半期：7件 年 間：35件	17%
3-4	移住・定住促進に向けた子育て世代等の住宅取得支援の取組 (企画部 企画調整課)	○子育て世代・三世代同居等住宅取得支援事業 中学生以下の子を持つ県外出身の子育て世代の定住促進のため、対象世帯の物件取得に対し助成を行う。また、住宅取得によって三世代同居・近居になる世帯、三世代同居・近居のために増改築行う世帯に対し引き続き支援し、三世代同居・近居を促進する。 【積算】 子育て世帯200千円×30件=6,000千円 同居(取得)200千円×10件=2,000千円 同居(増改築)150千円×5件=750千円 近居(取得)150千円×40件=6,000千円	14,750	14,750	14,750	【上半期実績】 ■助成件数：49件(子育て20件、三世代等29件) ■助成金支払額計：8,449千円 ■年間見込み件数：86件	57%
3-5	子育て支援コンシェルジュの配置 (子ども部 子ども政策課)	○子育て支援コンシェルジュを2名配置し、行政の子育てサービスだけでなく、子育て家庭に役立つまちの情報も含めて一体的に案内・発信する。窓口や電話での案内のほか、インスタグラム等を活用しながら、ひたちなか市での子育ての楽しみ方を発信していく。	5,944	5,944	5,944	相談件数等(9月末現在) ○窓口 4件 ○電話 2件 ○オンライン 1件 ○HPによる問い合わせ 5件 ○インスタグラムフォロワー数 837	50%
3-6	子育て支援センターふぁみりこ運営 (子ども部 子ども政策課)	○子育て支援の拠点として、あそびのひろば、子育てに関する相談、講座の開催、子育て関連情報の提供、一時預り等を実施していく。	67,373	67,373	67,373	利用状況(9月末現在) ○利用登録者数 23,780人 ○利用者数 8,401人 平均利用者数 54人/日 ○一時預り利用者数 469人	50%
3-7	子どもの遊び場運営事業 (子ども部 子ども政策課)	○小学生までの児童とその保護者が安心・安全に遊べる場を子育て支援・多世代交流施設内に開設する。	404	404	404	長期休暇期間は平日3日間、通常は土曜日・日曜日に開催。 新規登録者 559名(9月末現在) 利用者数 1,487名(9月末現在)	50%
3-8	子どもの居場所運営支援補助金 (子ども部 子ども政策課)	○地域の中で子どもの居場所を運営する団体に対し補助金を交付する。 ・子どもの居場所8団体 ・子どもふれあい館 ・長松子ども館	7,360	7,360	7,360	・子どもの居場所運営支援補助金 6団体(みなとっ子応援団・くらし協同館 なかよし・放課後のてらこや・医療法人博 仁会・子どもサロンほっとさの・まちのこ 団)5/17~8/31交付 ・子どもふれあい館運営支援補助金 5/10交付 ・長松子ども館運営支援補助金 5/19交付	40%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
3-9	保育環境の充実 (子ども部 幼児保育課)	○民間保育所入所児童の保育環境向上等を図るための補助金の交付(民間保育所19施設)	49,686	49,686	49,686	9/20補助金交付決定 9/29精算済み ※前期分のみ	50%
3-10	病児保育の拡充 (子ども部 幼児保育課)	○那珂市との相互利用協定に基づく病児保育の利用の推進 ○東石川保育所における病後児保育の実施	1,958	1,958	1,958	○協定に基づく利用の継続 ○東石川保育所病後児保育利用実績 延べ143名(4月～9月末)	50%
3-11	保育士確保事業 (子ども部 幼児保育課)	○市内保育所における保育士確保のための取り組みの実施 ・養成校への広報啓発 ・就職説明会, 保育所見学会の実施	0	0	0	○養成校への広報啓発 養成校においてワークショップを実施 ・常磐短期大学 5/31実施 ・茨城女子短期大学 6/23実施 ・茨城キリスト教大学 7/18実施 ○就職説明会, 保育所見学会 ・東石川保育所 7/22開催 ※全公立保育所合同で開催	100%
3-12	放課後児童支援員のスキル アップ及び人材の定着, 安定 確保の推進 (教育委員会 青少年課)	○放課後児童支援員の認定資格研修をはじめとする各種研修の受講を推進し, 子どもの育成支援に関するスキル向上に取り組む。 ○働きやすい環境づくりを進め, 人材確保に努める。	-	-	-	○令和5年度認定資格受講対象支援員(有償ボランティア含む。)13人(9月-2人, 11月-8人, 12月-3人) ○研修計画件数 9件(5件実施済) ○会計年度任用職員数112人 (新規採用者8人, 退職者4人)	50%
3-13	学校介助員 (教育委員会 指導課)	○学校介助員配置事業 小中学校に在籍する障害のある児童・生徒を援助し, 適正な教育活動の充実を図る。	114,692	114,692	114,692	○配置している学校数 ・小学校16校, 中学校6校, 義務教育学校1校 ○配置人数 ・学校介助員87名, 学校看護師1名 ・配置児童生徒157名 ○学校介助員訪問 ・6月に配置校を指導主事が訪問して実態を把握した。(2回目は12月に訪問予定)	50%
3-14	保幼小連携の推進 (教育委員会 指導課)	○保幼小連携・接続に関する事業 保幼小接続や連携に関する研修会等を実施し, 円滑な接続を図る。(管理職連絡協議会, 担当者部会全体会, 幼稚園教育研究会との共催研修) 幼児教育アドバイザーの配置と活用 幼児教育施設と小学校の連携の強化	22	22	22	○研修会の実施 8月7日(月)管理職部会 ・市内全幼児教育施設, 小・義務教育学校の管理職対象 ・アセスメントに基づく幼児・児童・生徒へのチーム援助と異校種の接続期の教育の更なる充実に向けた取り組みの一助とするための研修を実施 ○幼稚園教諭を幼稚園教育アドバイザーとして指導課に配置し, 保幼小連携を推進(令和元年度から) ・計画訪問等で幼稚園を訪問し, 指導助言 ・幼稚園教諭の資質向上を図る研修等での指導助言 ・民間幼児教育施設の巡回 ・市教育支援委員会での対応	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
3-15	ICT教育の推進 (教育委員会 指導課)	○ICT教育を効果的に推進するための教職員研修の実施 ○新学習指導要領に係る教育課程研究推進校(美乃浜学園)での調査研究	433	433	433	○夏季休業中(7/28, 8/3)に全校を対象にICT活用指導力向上研修会を実施 参加者73名 ○夏季休業中(8/1)にプログラミング教育研修を実施。参加者16名 ○美乃浜学園で、学習指導要領の着実な実施に向けた探究を軸とした学びのスタイル(課題解決型の学び)での授業の実施と、授業におけるICTの効果的な活用に関する調査研究を継続中	50%
3-16	小学校・義務教育学校(前期)水泳学習委託事業 (教育委員会 学校管理課)	○小学校水泳学習委託 民間プール施設を使用した水泳授業	49,000	49,000	49,000	○小学校水泳学習委託 R5.5.1単価契約済み 事業実施中	50%
		○義務教育学校(前期)水泳学習委託 美乃浜学園水泳授業への指導員派遣	555	693	693	○義務教育学校(前期)水泳学習委託 R5.5.1単価契約済み 事業実施中	50%
3-17	小中学校給食室改修事業 (教育委員会 学校管理課)	○外野小学校給食室改修工事 ドライシステム化による給食室改修	415,988 (繰越)	415,988	354,405	○給食室改修工事(建築, 電気, 機械, 監理) R5.3.28契約, 工期R5.3.29~R6.1.31 契約済み未完了	50%
		○勝田第二中学校給食室改修工事 ドライシステム化による給食室改修	433,402 (繰越)	433,402	383,420	○給食室改修工事(建築, 電気, 機械, 監理) R5.3.28契約, 工期R5.3.29~R6.1.31 契約済み未完了	50%
3-18	小中学校給食室改修事業 (教育委員会 保健給食課)	○外野小給食室ドライシステム化備品購入 給食室改修工事に伴う給食用備品購入	122,087 (繰越)	122,087	96,778	○ドライシステム化給食用備品購入 R5.3.28契約 R5.3.29~R6.3.31	50%
		○勝田二中給食室ドライシステム化備品購入 給食室改修工事に伴う給食用備品購入	120,732 (繰越)	120,732	108,350	○ドライシステム化給食用備品購入 R5.3.28契約 R5.3.29~R6.3.31	50%
3-19	コミュニティ・スクール (教育委員会 指導課)	○地域とともにある学校づくり推進事業 全小・中・義務教育学校において、学校運営協議会を設置し、地域の子供たちの成長を支え育てていくため、その地域でどのような子供を育成していきたいかを学校と家庭・地域が同じ立場の委員となり熟議し、学校運営に反映していく。	1,356	1,356	1,356	○学校運営協議会委員の選出、委嘱 ・各校5名(美乃浜学園は9名)で学校長が推薦し、年度始めに教育委員会が委嘱 ○学校運営協議会委員構成 ・外部委員は5名、学校関係者は校長及び校長以外の2名以上の教職員で構成 ○活動内容 ・第1回(4月~5月に実施):学校運営協議会委員委嘱状の交付,学校運営の基本方針の承認 ・第2回(7月に実施):学校運営に関する協議 ・第3回を11月頃、第4回を2月頃に実施予定	50%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
3-20	十五郎穴の国指定に向けた取組 (教育委員会 総務課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者説明会の開催</li> <li>・市報に特集記事を掲載</li> <li>・埋蔵文化財調査センターでの特別展示</li> <li>・文化財講座の開催</li> </ul>	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の文化審議会で使用する資料を提出</li> </ul> <p>下記を準備中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者説明会</li> <li>・市報掲載(特別記事) 「十五郎穴横穴墓および虎塚古墳」</li> <li>・埋蔵文化財調査センター(特別展示) 「祝!十五郎穴が国指定史跡へ」</li> <li>・文化財講座 「国指定史跡に迫る～虎塚古墳と十五郎穴～」</li> </ul>	50%

#### 4. 地域経済の活性化とにぎわいのあるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
4-1	地域計画の策定に向けた各地域における座談会の開催 (経済環境部 農政課)	<p>地域での話し合いをもとに10年後の農地利用の姿を明確化した「地域計画」の策定に向け、令和5年度は長砂地区をモデル地区とし、アドバイザーの協力のもと座談会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○長砂地区全体説明会&amp;座談会(7・8・9・10月)</li> <li>○一中、二中、三中、佐野中学区座談会(11月)</li> </ul>	290	290	290	<ul style="list-style-type: none"> <li>○長砂地区の認定農業者を中心に座談会を3回開催(参加者は延べ58人)し、地域農業の課題を抽出した。しかし、座談会の度に参加者は減少し、将来の農地利用についての関心が低いことが浮き彫りになった。地域計画の策定のためには座談会の運営方法を見直す必要がある。</li> <li>○一中、二中、三中、佐野中学区の座談会開催に向け、会場確保、認定農業者や農業委員、農地利用最適化推進委員への周知を行っている。</li> </ul>	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
4-2	ひたちなか市産ほしいもの魅力発信 (経済環境部 農政課)	<p>○ひたちなか・東海・那珂ほしいも協議会に対する補助および各種PRの実施と「ほしいも品評会」の開催。</p> <p>○県央地域連携中枢都市圏における「ほしいもブランディング事業」によるブランド化の実施。</p> <p>○IBARAKI senseで「(仮称)ほしいもイベント」を実施し、巨大マーケットに対して「ひたちなか市産ほしいもの魅力」を発信し、ブランド化を図るとともに販路拡大に寄与する。</p>	3,175	3,326	3,326	<p>○協議会に対して補助金交付済み(未清算)</p> <p>PR事業として、ホームページやSNSを活用し情報掲載予定。「ほしいも品評会」については、1次審査を市役所、2次審査をファッションクルーズで開催できるよう調整中。また、「ほしいも品評会」の翌日に「ほしいもフェア」を開催し、ほしいも品評会受賞ほしいもの抽選会や販売会、飲食店とのコラボを予定している。</p> <p>○県央地域の「ほしいもブランディング事業」のメイン事業として、本市と水戸市が中心となり、航空機の機内誌(令和6年1月号)への情報掲載に向け、制作会社と調整中。</p> <p>○ほしいものシーズンinに合わせ、中央区銀座のIBARAKI senseにおいて「(仮称)ほしいもイベント」の実施に向け調整中(12月上旬開催予定)。茨城県が実施するほしいもPR事業も同時開催予定。</p>	50%
4-3	新規漁業就業者支援事業 (経済環境部 水産課)	○漁業協同組合と連携を図りながら漁業体験事業を実施する。	68	68	68	<p>○漁業体験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回6/23実施 4名参加</li> <li>第2回10/27実施予定</li> </ul>	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
4-4	魚食推進事業 (経済環境部 水産課)	○魚食普及活動実行委員会補助金 ①魚食普及PR活動 ②水産物PR活動 ③水産物バスツアー開催	4,000	4,000	4,000	○補助金交付決定済み(未精算) ①魚食普及PR活動 ・#ひたちなか魚でおうちごはんキャンペーン実施(8/10~10/9) ・地魚応援隊登録店にてデジタルスタンプラリーを実施予定(10/10~1/8) ・地魚応援隊登録募集 登録店に登録証とのぼり旗の交付 ・大型店連絡協議会加盟のスーパーでととのりキャンペーン開催予定 ・市報連載 「簡単魚料理レシピ動画紹介」 7月掲載, 10, 12月予定  ②水産物PR活動 ・みなと産業祭(10/15開催予定) あんこうの吊るし切りのほか, 旬な地魚と触れ合えるタッチプール実施予定 ・産業交流フェア(11/4, 5開催予定) 旬な地魚と触れ合えるタッチプール実施予定(11/4) 公式SNSフォローによる本市産水産物を景品とした抽選会実施予定(11/5)  ③水産物バスツアー開催 ・8/8実施 親子14組28名参加 カツオの薫焼き体験, 漁船乗船体験 タコの塩もみ体験を実施	50%



No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
4-5	本格的な観光需要の回復 (経済環境部 観光振興課)	<p>【集客イベントの開催及び開催支援】 自主イベントの開催や、各実行委員会等が 開催するイベントの開催支援により、賑わいの 創出と地域振興を図る。 ◇フラフェスティバル：運営、PR ◇ラッキーフェス：運営支援 ◇平磯町三社祭：運営支援 ◇ティーンズロック：運営支援 ◇ひたちなか祭り：運営支援 ◇ひたちなか祭り花火大会：運営支援 ◇みなと八朔まつり：運営支援 ◇那珂湊海上花火大会：運営支援 ◇ビッグウェーブ：運営支援 ◇ひたちなかアドベンチャー（ジョイフル本 田）：運営支援 ◇オーシャンドッグフェス：運営 ◇阿字ヶ浦海岸花火大会：運営支援 ◇菊花展：運営支援 ◇コーヒーフェス：運営支援 ◇磯節全国大会：運営支援</p>	26,950	28,150	28,150	<p>【集客イベントの開催及び開催支援】 ◇フラフェスティバル：実施済 (入込客数3,712人) ◇ラッキーフェス：実施済 (入込客数42,000人) ◇平磯町三社祭：実施済 (入込客数18,000人) ◇ティーンズロック：実施済 (入込客数1,350人) ◇ひたちなか祭り：実施済 (入込客数130,000人) ◇ひたちなか祭り花火大会：実施済 (入込客数80,000人) ◇みなと八朔まつり：実施済 (入込客数70,000人) ◇那珂湊海上花火大会：実施済 (入込客数35,000人) ◇ビッグウェーブ：中止 ◇ひたちなかアドベンチャー（ジョイフル 本田）：開催予定 ◇オーシャンドッグフェス：開催予定 ◇阿字ヶ浦海岸花火大会：開催予定 ◇菊花展：開催予定 ◇コーヒーフェス：開催予定 ◇磯節全国大会：開催予定</p>	73%
		<p>【海水浴場開設及び開設支援】 阿字ヶ浦・平磯海水浴場の開設を支援すると ともに、姥の懐マリンスプールの新たな利活用 を進めることで、賑わいの創出と地域振興を 図る。 ◇阿字ヶ浦海水浴場：開設支援 ◇平磯海水浴場：開設支援 ◇姥の懐マリンスプールの利活用</p>	24,111	22,406	22,406	<p>【海水浴場開設及び開設支援】 ◇阿字ヶ浦海水浴場：開設済（入込客数 90,576人 ※開設日数37日間） ◇平磯海水浴場：開設済（入込客数17,409 人 ※開設日数37日間） ◇姥の懐マリンスプールの利活用：オーシャ ンドッグフェスで活用予定</p>	83%
4-6	広域観光推進事業 (経済環境部 観光振興課)	<p>【ひたちなか大洗リゾート構想推進事業】 2市町を一体的なエリアとして情報発信するこ とで、誘客や滞在時間の延長を促進する。 また、2市町の地域食材を活用したグルメの普 及を促進するとともに、新たなアクティビ ティを開発することで、観光消費額の向上に 繋げる。 ◇開発グルメの普及促進 ◇新たなアクティビティ開発事業 ◇周遊バスの運行</p>	5,200	5,200	5,200	<p>【ひたちなか大洗リゾート構想推進事業】 ◇開発グルメの普及促進：契約済み未完了 ◇新たなアクティビティ開発事業：未契約 ◇周遊バスの運行：契約済み未完了</p>	33%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
		【大洗・ひたち海浜シーサイドルート利活用 推進事業】 各種広報活動やイベントの開催を通じて、サ イクルツールズを推進する。 ◇サイクリング動画を活用した有料広告配信 ◇サイクリングイベントの実施	1,200	1,200	1,200	【大洗・ひたち海浜シーサイドルート利活 用推進事業】 ◇サイクリング動画を活用した有料広告配 信：契約済み未完了 ◇サイクリングイベントの実施：開催予定	50%
4-7	お土産品開発・磨き上げ及び 宿泊需要創出事業 (経済環境部 観光振興課)	【お土産品開発・磨き上げ事業】 観光協会と連携し、市内の事業者と県内のデ ザイナーをマッチングし、お土産品の開発・ 磨き上げを行うことで、観光消費額の向上に 繋げる。 【宿泊需要創出事業】 観光協会と連携し、モニターツアーを企画・ 実施し、宿泊需要の創出に繋げる。	11,530	11,530	11,530	【お土産品開発・磨き上げ事業】 契約済み未完了  【宿泊需要創出事業】 契約済み未完了	50%
4-8	茨城港常陸那珂港区の整備・ 利用促進 (港湾建設負担金，コンテナ 貨物集荷促進事業) (企画部 企画調整課)	○港湾建設負担金 国直轄事業費：東防波堤(ケーソン据付2函， ケーソン製作1函)，中央ふ頭地区(ケーソン 製作3函)	116,100	116,100	116,100	現在実施中	50%
		○コンテナ貨物集荷促進事業 常陸那珂港振興協会が実施するコンテナ貨物 の荷主企業等を助成する事業の原資の一部を 負担	10,850	10,850	10,850	現在実施中	50%
4-9	企業誘致の取組 (企業立地セミナー，ポート セールス) (企画部 企画調整課)	○セミナーによるひたちなか地区PR(3回)	139	139	139	いばらきの港説明会(R5.11.22予定) いばらき産業立地セミナーIN大阪(開催 日未定) いばらきの港北関東セミナー(開催日未 定)	50%
		○ポートセールスによる常陸那珂港区PR(2 回)	1,838	1,838	1,838	国内ポートセールス 1回予定(R5.10.5~6 実施) 海外ポートセールス(R5.10.23~25予定)	50%
4-10	中小企業事業活性化補助金 (経済環境部 商工振興課)	○市内中小・小規模事業者及び個人事業主の 経営基盤・競争力の強化を図るため、それら に資する対象事業者の取組みに対して、経費 の一部を補助する。 ①新製品・新技術等の開発 ②販路開拓に向けた展示会出展， 自社ホームページの作成・刷新 ③人材育成(技能訓練) ④人材確保  の取組みについて、補助を行う。	10,000	10,000	9,982	○中小企業事業活性化補助金申請状況 ①新製品等開発事業 ⇒3件，4,475千円 ②ビジネスマッチング事業 ⇒22件，3,956千円 ③技能訓練実施事業 ⇒8件，566千円 ④人材確保推進事業 ⇒9件，985千円  4事業合計 9,982千円 ※未精算含む(精算済み7件)	58%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
4-11	創業に関するフォロー体制構築 (経済環境部 商工振興課)	○産業活性化コーディネーター5名の内、1名を創業担当コーディネーターとして配置し、創業希望者等に対する伴走支援を実施する。 ・創業スクール受講生のフォローアップ ・創業支援ガイドの作成 ・創業支援ネットワーク会議の開催	19,986	19,986	19,986	・創業支援者 13名 ・創業支援ガイド10月完成予定 ・創業支援ネットワーク会議 R6年1月開催予定	50%
4-12	ふるさと納税の取組 (企画部 企画調整課)	○ふるさと納税業務 地場産品や実際に市を訪れていただく「体験型」等、返礼品の充実を図るとともに、寄付者との接点となるポータルサイトを拡充することで、寄付受入件数の拡大を図るとともに、本市の魅力発信や地場産業の活性化、交流人口・関係人口の拡大に努める。 【積算】 ・委託料160,856千円 ・通信運搬費25千円 ・手数料1,577千円 ・印刷製本費75千円 ・積立金43,003千円	205,536	205,536	205,536	○ふるさと納税業務委託 (契約済み未完了) 計7つのポータルサイト運営事業者に委託して返礼品の提供を行っている。 【上半期実績】 ■件数：10,686件 ■寄付金額：1億8,359万6千円 ※参考 【令和4年度実績】 ■件数：13,421件 ■寄付金額：2億3,537万7千円	50%
4-13	スポーツの振興 (市民生活部 スポーツ振興課)	○第71回勝田全国マラソン開催 (令和6年1月28日)	18,000	18,000	18,000	○9月19日～9月27日先行申込受付：1,202名 (ひたちなか市民及び東海村民対象) ○9月29日～10月23日通常申込み受付	50%
		○第77回三浜駅伝競走大会開催 (令和5年12月3日)	5,600	5,600	5,600	○9月19日～10月20日申込み受付	50%
		○ホームタウンパートナー協定に基づいた実業団スポーツチームとの取組	40	40	40	○日立Astemoリヴァーレ バレーボール教室 5月23日～6月14日 6回開催 参加者39名 7月23日開催 参加者76名 ○日立ハイテククーガーズ バasketボール教室 7月26日開催 参加者102名	66%

## 5. 快適で機能的な住みよいまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
5-1	佐和駅東西自由通路及び新駅舎整備事業 (都市整備部 都市計画課)	○委託 ・JR工事委託 ※R2～5債務負担 1式	921,600 (繰越)	921,600	921,600	○委託 東西自由通路整備等工事委託 契約済み未完了	50%
		○委託 ・JR工事委託 ※R2～5債務負担 1式	956,980	956,980	956,980	○委託 東西自由通路整備等工事委託 契約済み未完了	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
5-2	佐和駅東口整備事業 (都市整備部 都市計画課)	○工事 ・東口広場工事(シェルター, 交流広場等) 1式 ・東口アクセス道路工事 1式	213,000	213,000	213,000	○工事 東口広場整備工事A=6,000m <sup>3</sup> 契約済未完了 東口アクセス道路整備工事L=200m ※1月契約予定	25%
5-3	佐和駅西口整備事業 (都市整備部 都市計画課)	○工事 ・西口広場工事(シェルター, 交流広場等) 1式	200,000	200,000	200,000	○工事 西口広場改修工事A=4,000m <sup>3</sup> ※1月契約予定	0%
5-4	佐和駅前自転車駐車場整備事業 (市民生活部 生活安全課)	佐和駅東西自由通路及び新駅舎の整備に伴い、自転車駐車場の新設を行なう。 ○佐和駅東口北自転車駐車場整備 道路舗装L=149m, アスファルト舗装A=274m <sup>2</sup> , 屋根付きサイクルラック(240台収容), 照明柱2基	172,000	172,000	42,960	○道路舗装及び自転車駐車設備の工事は終了。現在、配電盤の入荷待ち。 12月完了予定	17%
		○県道瓜連馬渡線からの自転車駐車場へのアクセス道路整備 道路改良L=73m, アスファルト舗装A=174m <sup>2</sup> , 道路照明1基, 園路広場の整備				○未契約(11月契約見込み) 令和6年3月完了予定	
		○佐和駅西口自転車駐車場整備 道路舗装, 道路付属施設及び屋根付きサイクルラック等詳細については検討中				○未契約(12月契約見込み)	
		<b>【繰越事業】</b> ○佐和駅東口北自転車駐車場整備 道路舗装L=149m, アスファルト舗装A=274m <sup>2</sup> , 屋根付きサイクルラック(240台収容), 照明柱2基	34,656 (繰越)	34,656	34,656	○舗装, 道路付属施設及び駐車設備の工事は完了。現在、配電盤の入荷待ち。 12月完了予定	75%
		○佐和駅東口北自転車駐車場整備(駅舎への接続箇所の整備) 道路改良L=150m, 排水側溝L=78m, 擁壁L=15m, 転落防止柵L=18m, 階段1箇所				○8月完了	
5-5	東部第1土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理二課)	○委託 ・出来形確認測量業務委託(1件) ※債務負担行為(R3~R5)	71,606	71,606	50,424	○委託 契約済み未完了(1件)	50%
		○委託 ・換地計画関連委託(1件) ※債務負担行為(R4~R5)	58,170	58,170	43,043	○委託 契約済み未完了(1件)	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
5-6	東部第2土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理二課)	○向野西原線整備 ・建築物移転補償(1戸)	11,496 (繰越)	11,496	11,496	○補償 建築物移転補償 完了(1戸)	100%
		○向野西原線整備 ・建築物移転補償(1戸)	31,595	31,595	31,595	○補償 建築物移転補償 未契約(1戸) ※10月契約予定	0%
		○統合調整池整備 ・統合調整池築造工事	100,000	100,000	100,000	○工事 統合調整池築造工事 未契約(1件) ※12月契約予定	0%
5-7	佐和駅東土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○佐和駅東口交通広場整備 ・佐和駅東口交通広場整備(A=2,400㎡)	23,470 (繰越)	27,628	27,408	○工事 交通広場整備 完了(1件)	100%
		○佐和駅東口交通広場整備 ・佐和駅東口交通広場整備(A=3,600㎡)	103,840	103,840	103,840	○工事 交通広場整備 未契約(1件) ※11月契約予定	0%
		○佐和停車場高野線整備 ・道路改良工事(L=180m) ・建築物移転補償(1戸)	91,963 (繰越)	89,189	89,189	○工事 道路改良工事 契約済み未完了(2件) 未契約(1件) ※12月契約予定 ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(1戸)	42%
		○佐和停車場高野線整備 ・道路改良工事(L=144m) ・建築物移転補償(1戸)	39,612	39,612	39,612	○工事 道路改良工事 未契約(2件) ※12月契約予定 ○補償 建築物移転補償 未契約(1戸) ※10月契約予定	0%
		○高場高野線整備 ・道路改良工事(L=123m) ・建築物移転補償(1戸)	59,000 (繰越)	57,616	57,616	○工事 道路改良工事 契約済み未完了(1件) ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(1戸)	50%
		○高場高野線整備 ・道路改良工事(L=61m)	3,333	3,333	3,333	○工事 道路改良工事 未契約(1件) ※12月契約予定	0%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
		○勝田佐野線整備 ・道路改良工事(L=17m) ・建築物移転補償(1戸)	14,057	14,057	14,057	○工事 道路改良工事 未契約(1件) ※12月契約予定 ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(1戸)	25%
5-8	武田土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○武田本町線整備 ・建築物移転補償(1戸)	11,183 (繰越)	11,183	11,183	○補償 建築物移転補償 完了(1戸)	100%
		○武田本町線整備 ・道路改良工事(L=90m) ・建築物移転補償(2戸)	80,200	80,200	80,200	○工事 道路改良工事 完了(1件) 未契約(1件) ※12月契約予定 ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(2戸)	50%
5-9	六ッ野土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理事業課)	○中根六ッ野線整備 ・側溝敷設 ・建築物移転補償(3戸)	35,035 (繰越)	35,035	34,715	○工事 側溝敷設 完了(1件) 契約済み未完了(1件) ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(3戸)	63%
		○中根六ッ野線整備 ・道路改良(L=74.9m) ・側溝敷設 ○補償 ・建築物移転補償(6戸) ・工作物移転補償(2戸)	260,480	260,480	259,739	○工事 道路改良工事 未契約(1件) ※10月契約予定 側溝敷設 契約済み未完了(1件) ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(6戸) 工作物移転補償 契約済み未完了(1件) 未契約(1件) ※11月契約予定	34%
		○東石川高野線整備 ・道路改良(L=437.5m) ・歩道舗装	72,655 (繰越)	77,088	77,088	○工事 道路改良工事 完了(1件) 歩道舗装 完了(2件)	100%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
5-10	阿字ヶ浦土地地区画整理事業 (都市整備部 那珂湊事務所)	○湊線延伸用地確保 ・建築物移転補償 (1戸)	14,700 (繰越)	14,700	14,700	○補償 建築物移転補償 完了 (1戸)	100%
		○湊線延伸用地確保 ・建築物移転補償 (1戸)	52,000	52,000	52,000	○補償 建築物移転補償 未契約 (1戸) ※10月契約予定	0%
		○阿字ヶ浦東通り線整備 ・擁壁工事設計業務委託 (2件)	18,000	18,000	18,000	○委託 設計業務委託 契約済み未完了 (1件) 未契約 (1件) ※11月契約予定	25%
5-11	船窪土地地区画整理事業 (都市整備部 那珂湊事務所)	○事業計画書の変更 ・事業計画変更委託 (都市計画道路富士ノ上阿字ヶ浦線の一部区 間廃止に伴う事業計画変更)	11,300	11,300	11,300	○委託 事業計画変更委託 未契約 (1件) ※11月契約予定	0%
		○和田町常陸海浜公園線整備 ・和田町常陸海浜公園線側道整備工事 (L=28.6m)	6,400	6,400	6,400	○工事 道路改良工事 未契約 (1件) ※11月契約予定	0%
5-12	東中根高場線道路改良事業 (都市整備部 都市計画課)	○工事 ・積荷転落防止柵等製作工事 1式 ○委託 ・JR工事委託 ※R3~6債務負担 1式	253,919 (繰越)	253,919	253,919	○工事 積荷転落防止柵等製作工事(JR~材料支給) 1式 完了 ○委託 JR桁架設工事委託 契約済み未完了	75%
		○工事 ・交差点改良工事 1式 ・道路改良工事(新橋梁・盛土部改良等)1式 ・道路改良工事(新橋・現橋盛土部改良等) 1式 ○委託 ・JR工事委託 ※R3~6債務負担 1式	342,821	342,821	342,821	○工事 交差点改良工事N=2箇所 契約済み未完了 道路改良工事(新橋道路改良等) 1式 契約済み未完了 道路改良工事(中央分離帯等) 1式 ※12月契約予定 ○委託 JR桁架設工事委託 契約済み未完了	42%
5-13	新中央図書館の整備検討 (教育委員会 中央図書館)	新中央図書館の建設に向け、整備地の決定や 用地測量の実施、その他必要な検討を進め る。 ○委託 新中央図書館測量業務委託 (A=3.01ha)	0	8,360	8,360	7/12 第1回新中央図書館整備検討委員会開 催 「整備地の決定について」 8/8 8月庁議 整備地を「東石川第4公園敷 地」に決定	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
5-14	(仮称)大平公園整備事業 (都市整備部 公園緑地課)	○工事 (仮称)大平公園整備工事A=2,020㎡	12,000 (繰越)	12,000	12,000	○工事 (仮称)大平公園整備工事 未契約 ※11月契約予定	0%
		○工事 (仮称)大平公園整備工事A=2,020㎡	16,622	16,622	16,622	○工事 (仮称)大平公園整備工事 未契約 ※11月契約予定	0%
5-15	公共交通の充実 (企画部 企画調整課)	○スマイルあおぞらバスの運行 運行委託料 茨城交通 5路線 さくら交通 3路線	150,781	150,781	150,781	コミュニティ交通運行事業委託料 第1回, 第2回支払い済 70,771,250円 (契約済み未完了)	50%
		○地域公共交通利用喚起事業補助 基幹的な地域交通について, 定時定路線での 運行を維持するため, 利用促進を目的に, 1日 フリー券の割引販売の実施に対して補助す る。 補助額: 1枚あたり400円程度 (券種による) 実施期間: R5.8.1~R6.1.9 (予定)	0	22,400	22,400	地域公共交通利用喚起事業補助金 交付決定済み (未精算)	50%
5-16	ひたちなか海浜鉄道への支援 (企画部 企画調整課)	○利用促進事業 湊線存続や利用促進のために活動している市 民団体に対し運営費の一部を補助する。	500	500	500	おらが湊鉄道応援団補助金 交付決定済み (未精算)	50%
		○環境整備事業 利便性及び快適性の向上及び利用の促進を図 るため, 環境整備及び利用促進に係る経費の 一部を補助する。 ・平磯駅ホーム進入路上屋設置	2,530	2,530	2,530	湊線環境整備費補助金 交付決定済み (未精算)	50%
		○安全運行を確保するための支援 (繰越) 湊線の設備投資に係る経費に対し補助する。 ・信号保安設備 踏切保安設備及び器具箱更新 (磯崎第2踏切, 平磯第2踏切) ・線路設備 PC枕木更新 (金上駅~中根駅間) ・車両設備 全般検査 (1両:キハ11-5)	32,810	32,810	32,810	湊線設備投資費補助金 交付決定済み (未精算)	50%
		○湊線延伸事業 湊線延伸に係る工事施行認可申請のために必 要な設計図書の作成等に係る経費を補助す る。	273,460 (事故繰越)	273,460	273,460	湊線設備投資費補助金 交付決定済み (未精算)	50%



No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
5-17	環境保全啓発活動事業 (経済環境部 環境政策課)	○環境シンポジウムの開催，ポスターコンクールを通じて環境保全活動等の重要性を周知し，普及啓発を行う。	409	409	409	○環境シンポジウム（2月10日開催予定） ○ポスターコンクール（応募数109件） 入選はシンポジウムで表彰予定 応募者全員に参加賞を配布予定	50%
5-18	地球温暖化対策の積極的な推進 (経済環境部 環境政策課)	○自立・分散型エネルギー設備導入促進事業 太陽光発電設備と蓄電システムを合わせて設置する家庭に対し，費用の一部を支援する。 補助件数：50件	2,500	2,500	2,500	○自立・分散型エネルギー設備導入促進事業 5月25日受付開始，9月6日受付終了 50件，2,500千円交付決定，42件支払済	50%

## 6. 市民とともに知恵と力を合わせたまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
6-1	自立と協働のまちづくりの推進 (市民生活部 市民活動課)	○コミュニティセンター等の地域運営支援 ・地域活動の拠点であるコミュニティセンター等の運営を支援する。	200,768	200,768	200,768	○コミュニティセンター等11施設において，コミュニティ組織による地域運営を実施。（センター管理運営に係る財政支援）	50%
		○まちづくり市民会議の運営支援 ・市内9つのコミュニティ組織が開催する市民会議の運営を支援する。	975	975	975	○各コミュニティ組織において，まちづくり市民会議を運営。 ○市民会議の活性化に向けた会議運営支援として，研修会を開催予定。 日時：令和6年1月19日（金）13時～ 場所：ワークプラザ勝田	50%
6-2	持続可能な自治会活動への支援 (市民生活部 市民活動課)	○自治会のICT環境整備支援 補助金やパソコン講座の開催によりICT化推進を図る。 ○自治会への加入促進 自治会ガイドブック「おとなりさん」を刷新し，自治会活動の理解を高め，加入促進に繋げる。	8,051	8,051	8,051	○自治会のIC環境整備支援 ・自治会活動ICT推進補助金の交付 9自治会422,072円交付済み。 ・パソコン講座の開催 6回（7/13，7/14，7/27）開催済み。 ※下期16回開催予定。 ○自治会への加入促進 ・PR動画，チラシの作成 プロポーザル方式（9/27事業者選定委員会開催）により，業務委託事業者の選定済み。 ※内容検討のため，作成検討委員会を2回（10/31予定）開催予定。	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
6-3	公共施設マネジメントの推進 (総務部 資産経営課)	○限られた財源の中で、公共施設を適切に維持・更新し、持続可能な行財政運営を実現していくため、「施設保全計画」を策定する。建物や設備の劣化状況調査の結果を踏まえ、今後の修繕・建替えに要する将来負担コストと適正な施設保有量を把握する。	24,456	24,456	24,456	○施設保全計画策定支援業務委託 契約済み未完了 (R4.9.28契約) 契約期間 R4.9.29~R6.3.31	50%
6-4	新本庁舎の建設検討 (総務部 資産経営課)	○新本庁舎の建設に向け、庁舎建設基金への積み立てを開始する。築60年を迎える令和12年度の竣工を目途に、庁内での検討に着手する。	10,000	10,000	10,000	○第2回新本庁舎建設検討委員会(6/7) 職員アンケートの実施(6/8~23) ○庁舎建設基金元金積立金 令和5年度 10,000千円	50%
6-5	行政手続きのオンライン化の 推進 (企画部 情報政策課)	○行政手続きのオンライン化 庁内の行政手続きのオンライン化方針を策定し、オンライン化を推進する。	322	322	322	・オンライン化方針の策定(7月) ・各課からの相談受付・支援(随時)	50%
6-6	RPAの導入 (企画部 情報政策課)	○RPAの導入 RPAを利用してパソコン上の単純事務作業を自動化し、業務の効率化を図る。	3,160	3,160	3,160	・RPA導入説明会の開催(6月) ・5課8業務でRPA導入済 ・運用ガイドラインの策定(12月予定)	50%
6-7	行政情報の発信 (企画部 広報広聴課)	○SNSを活用した情報発信 ・市公式LINE周知のチラシ作成・配布 ・SNS利用キャンペーンの開催	314	314	314	○市公式LINEの機能拡充及び友だち数の増加 ・チラシを5月に市内小中学校の児童生徒に配布 ・市民課において、転入者にチラシ配布 ・R6.1利用者獲得キャンペーン開催予定 ・市公式LINE友だち数 3月末:24,432人 9月末:26,761人	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後 額	決算 (見込)額	達成状況	事業達成率
6-8	マーケティング推進事業 (企画部 企画調整課)	○学生エール便事業 進学のため県外に転出した学生等に特産品を送付し、市公式LINEへの登録等により、つながりを維持する。	4,589	4,589	4,326	○学生エール便事業 学生エール便は、5月25日から6月25日までの受付期間に795名の応募があった。市公式LINEからの申込としたことによりLINE登録者数の増にも寄与することができた。申込者の中から絆構築プロジェクトへの申込者が出ており、他事業への波及効果が表れてきている。	100%
		○絆構築プロジェクト 本市出身の県外在住学生や都市部学生等から参加者を募集し、本市の課題を解決するためのフィールドワーク等を実施し、UIJターン就職等につなげていく。	4,540	4,540	4,540	○絆構築プロジェクト業務委託 (契約済み未完了) 【主な内容】 ・プロジェクトの企画運営、参加者募集 ・プロモーション 本プロジェクトには14名の応募があった。内訳は、市内出身6名、県外出身8名となっている。そこから12名を選考し、地域イベント企画コースと駅前活性化企画コースに分かれ、8月から10月にかけてフィールドワークを実施し、12月に成果報告会を実施予定。	50%
		○ファン共創事業 本市のファンが集う場をつくり、横の連携や共感・愛着・信頼を増やし、関係人口の拡大や定住人口の増加につなげる。	2,568	2,568	2,568	○ひたちなかファン共創事業 黒沢かずこ応援大使を起用した市内ロケを実施し、市報等で発信することで、ファンの熱量を高め、共にまちづくりを進める機運の醸成を図った。今後、ひたちなかファンベースの登録者を募集し、3月24日にファン限定イベントを実施する。	50%
		○市民サポーターによるSNSを活用したまちの魅力発信事業 SNSを活用し、子育て世代やF1層の共感が得られるような本市での「充実した暮らし」をイメージできる情報発信を行う。いいとこ発信隊は任期が1年であるため、「いいとこ発信隊3期生」として、SNS発信力に優れた市民サポーターを10名公募後、サポーター養成講座で基本スキルを取得し、市民目線で情報を発信していく。	866	866	866	○いいとこ発信隊運営事業 5月から9月まで市民が撮影した画像のコンテストであるハッシュタグキャンペーンを実施。いいとこ発信隊2期生による選考後、各月の入賞者に地場産品を送付した。また、公募選考を経た隊員10名に対しサポーター養成講座を4回実施。「いいとこ発信隊3期生」隊員による市民目線でのまちの魅力発信を公式Instagramアカウントを通じて10月から実施。	50%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	達成状況	事業達成率
		○民間企業のオンラインコミュニティを活用した官民連携事業 産経新聞社が運営するオンラインコミュニティと連携した移住ニーズの把握やプロモーションを実施する。	3,500	3,500	3,500	○オンラインコミュニティを活用した移住ニーズ調査及びプロモーション事業 (契約済み未完了) 6月に産経新聞社のオンラインコミュニティ上で本市の紹介を行い移住体験者を募集。20名の申込みがあり、選考された4名が8月19日～8月21日の2泊3日の行程で本市に滞在した。その後、オンラインコミュニティで各々が投稿した体験レポートに対して、ユーザーから好意的な意見を多く含む473のコメントを得た。 4名の参加者は11月11日～12日の1泊2日の行程で秋のひたちなか市を体験予定。	50%
		○移住促進の取組 都内で開催される移住フェア等に参加し、地方移住に関心の高い層に対して本市の魅力をアピールするとともに、移住検討者向けのお試し移住ツアーを開催する。 【積算】 ・お試し移住ツアー事業1,000千円 ・移住関連イベントへの参加245千円	1,245	1,245	1,245	○移住関連イベントへの参加 8月6日NP0法人ふるさと回帰支援センター主催「テーマから探す！移住フェア」(千代田区、東京交通会館)に参加 ○お試し移住ツアー事業 (契約済み未完了) 実施時期や内容等、完全オーダーメイドの移住体験ツアーを1泊2日から3泊4日の行程で実施。8月より参加者の募集を開始し、これまでに15名が参加申込。 ※年間見込み件数：27件	50%
		○わくわく茨城生活実現事業移住支援金 東京23区内からの移住の促進と中小企業等における人手不足の解消を目指し、県が定める一定の要件に該当する移住者に支援金を交付。 【積算】 ・2人以上世帯：1,000,000円×8件 ※子育て世帯への加算：子ども1人につき1,000,000円×6件 ・単身世帯：600,000円×5件	17,000	17,000	17,000	【上半期実績】 ■助成件数：11件 ・2人以上の世帯5件 ※子育て世帯への加算8件(30万円1件, 100万円7件) ・単身世帯6件 ■助成金支払額計：15,600千円 ■年間見込み件数：13件	85%
		○シビックプライド醸成事業 シビックプライドフェスティバルを開催することにより、人々が主体的にまちづくりに関わる持続可能な地域社会について意識啓発を図る。	934	934	934	○シビックプライド醸成事業 (契約済み未完了) 10月7日・8日にコミュニティデザイナーの山崎亮氏やひたちなか応援大使の黒沢かずこ氏等を招聘し、シビックプライドフェスティバルを開催。	50%